

建設技術展示会2008

「街と人を支える力」

実 施 報 告 書

シンポジウム「緑の東京」

平成20年9月25日

建設技術展示会

平成20年9月28日～30日

主 催 社団法人東京建設業協会
東京土木施工管理技士会

目 次

1. 実施概要	1
2. 掲載記事	3
3. オープニングセレモニー	5
4. シンポジウム「緑の東京」	6
5. 建設技術展示会	
1) 会場案内マップ／出展企業	8
2) 会場風景	8
3) 企業別展示風景	13
4) 来場者アンケート調査結果	28

実施概要

- 名 称 建設技術展示会 2008 「街と人を支える力」

- 実施目的 近年、都民の建築物に対する品質や安全性への関心が高まるとともに、環境に配慮する意識が高まっている。
この展示会は、会員企業の協力を得て「安全・安心のための建設技術」「環境配慮の技術や取組み」などに関する模型、パネル、映像等を展示することなどにより、来場者に都民の安全で快適な生活を支えている「まちづくり」への関心を、より深めてもらうとともに、建設業の社会的役割を理解していただくことを目的とする。

- 開催日時 ◇シンポジウム「緑の東京」
平成 20 年 9 月 25 日(木) 12:30～16:00

◇建設技術展示会
平成 20 年 9 月 28 日(日)・29 日(月)・30 日(火)の 3 日間
9/28 (日) 13:00～19:00
9/29 (月) 10:00～19:00
9/30 (火) 10:00～15:00

- 会 場 ◇シンポジウム「緑の東京」
新宿明治安田生命ホール（東京都新宿区西新宿 1-9-1）

◇建設技術展示会
新宿駅西口広場イベントコーナー（東京都新宿区西新宿 1 丁目地先）

- 主 催 社団法人東京建設業協会／東京土木施工管理技士会

- 後 援 国土交通省関東地方整備局／東京都都市整備局／東京商工会議所

- 賛 助 社団法人関東建設弘済会

- 協 賛 東日本建設業保証株式会社／財団法人建設業振興基金／
財団法人建設物価調査会／独立行政法人勤労者退職金共済機構／
社団法人東京電業協会／社団法人東京空気調和衛生工事業協会／
建設業労働災害防止協会東京支部

■ 協 力 社団法人東京都建築士事務所協会／東京都住宅バリアフリー推進協議会／
日刊建設工業新聞社／日刊建設通信新聞社／日刊建設産業新聞社／
建通新聞社／日本工業経済新聞社

■ 展示会の考え方

展示会場を「都市環境への取り組み」「安全・安心なまちづくり」を主テーマとして、
建設技術を模型や映像等で紹介。緑化技術、省エネ・リサイクル、土壌浄化技術、
免震・制震技術、木造建築技術、防災技術など、今後さまざまな都市空間を活用す
るための技術を展示。

また、シンポジウムを開催し、来場者が参加できる催し物や相談コーナーを設置

■ 出展会員企業（41社・50音順）

あおみ建設(株)／(株)浅沼組／安藤建設(株)／岩田地崎建設(株)／(株)大塚工務店／
(株)大林組／(株)大本組／岡建工事(株)／沖島工業(株)／(株)奥村組／小田急建設(株)／
オリエンタル白石(株)／鹿島建設(株)／株木建設(株)／共立建設(株)／共和建設(株)／
(株)久保工／(株)熊谷組／(株)小池工務店／(株)鴻池組／国土防災技術(株)／五洋建設(株)／
清水建設(株)／大成建設(株)／大日本土木(株)／大豊建設(株)／(株)竹中工務店／
(株)竹中土木／鉄建建設(株)／東急建設(株)／東鉄工業(株)／戸田建設(株)／飛鳥建設(株)／
(株)ナカノフドー建設／(株)NIPPO コーポレーション／日本道路(株)／(株)間組／
(株)フジタ／前田建設工業(株)／(株)丸二／三井住友建設(株)

■ 出展総数 163点

模 型	41点
パネル	80点
見 本	20点
映 像	22点

■ シンポジウム来場者 約 250名

建設技術展示会来場者数 約 9,500名（3日間）

9/28日(日) 2,500名

9/29日(月) 4,000名

9/30日(火) 3,000名

平成20年9月26日(金) 建通新聞

平成20年9月26日(金) 建設通信新聞

建設への理解 深める機会に
東建らが技術展 開幕セレモニー

東京建設業協会(山田恒太郎会長)、東京土木施工管理技士会(岡村康秀会長)は25日、東京・西新宿の新宿明治安田生命ホールで「建設技術展示会オープニングセレモニー」と「シンポジウム」を開催した。オープニングセレモニーでは、山田会長、岡村会長、国土交通省関東地方整備局の柳野良明国営昭記念公園事務所長、東京都の河村茂都市整備局市街地建築部長、東京商工会議所の西堀誠一郎地域振興部長らがテープカットした。写真



冒頭、山田会長は「都民の皆さまに建設業の持つ技術に触れていただき、われわれの目ごろの仕事を理解するための機会を持つことができ、私どもにとりまして大きな喜びであり、心よりお礼申し上げます」とあいさつした。建設技術展示会は28～30日の3日間、新宿駅西口広場イベントコーナーで開催される。この日のオープニングセレモニーは、環境と「安全・安心」。会員企業41社が関係する建設技術を示すほか、建築・耐震・バリアフリーの相談コーナーも設け

東建と東京技士会
建設業の技術に触れて理解を
28～30日の建設技術展示会
2008でオープニングセレモニー



東京建設業協会東建(山田恒太郎会長)と東京土木施工管理技士会(岡村康秀会長)は、今月28～30日の3日間にわたり新宿駅西口広場イベントコーナーで開く「建設技術展示会2008」に先立ち、25日、新宿区の新宿明治安田生命ホールでオープニングセレモニーを行った。東建の山田会長は「都民の皆さまに建設業の持つ技術に触れていただき、われわれの目ごろの取り組みへの理解を深めていただける機会を持つことは大きな喜び」と述べた。今回のテーマは「環境」と「安全・安心」。会員企業41社が関係する建設技術を示すほか、建築・耐震・バリアフリーの相談コーナーも設け

る。初日の28日には、整備局の河村茂都市街地建設部長、東京商工会議所の西堀誠一郎地域振興部長がそれぞれ祝辞、その後、関係者でテープカットを行って、展示会の成功を願った。

五輪招致機運の重要性を指摘
「緑の東京」テーマで有森裕子氏
また、東建の都市機能更新研究会と東京土木施工管理技士会は同日、建設技術展示会2008のオープニングセレモニー



に続き「緑の東京」緑の環境都市・東京をめざして」と題するシンポジウムを開いた。第一部では、女子マラソン五輪メダリストで2016年の東京オリンピック招致大使を務める有森裕子氏が基調講演。自身も参加した国内外のマラソン大会などを振り返りながら「東京には緑の浮かぶ風景が少なくはない」との認識を示した。さらに「ただオリンピックのためだけに緑を増やすのではなく、住んでいる人たちがどういう形で迎え入れてくれるか、まちをどれだけ愛し、思いを持って住んでいるか。そういう心が見える

会場が最盛」と述べ、五輪招致に向けて都民の機運が高まるなどの重要性を強く訴えた。

続く第二部のパネルディスカッションでは、有森氏のほか▽宮脇昭横浜国立大学名誉教授▽石渡美奈ホビーバレージ取締役副社長▽柳野良明国交省国営昭記念公園事務所長▽パネリストとして登壇。コーディネーターを務める東建・都市機能更新研究会の荒川豊彦所長の進行で、東京都が取り組む「海の森」などの施策について議論を交わした。

平成20年9月30日(火) 建設産業新聞

設技術展示会2008

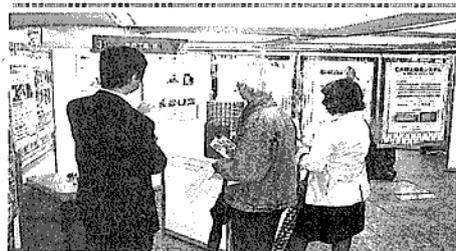
きょうまで新宿駅西口広場 東 建 ら

東京建設業協会(山田恒太郎会長)と東京土木

施工管理技士会(岡村康秀会長)は28日から、建設技術展示会2008



「街と人を支える力」を東京・新宿駅の西口広場イベントコーナーで開催している。建設業の重要な役割を広くPRし、人々の暮らしと建設が深く結びついていることの理解を深めてもらうために開催しているもので、きょう30日までの開催となる。入場無料。今年「環境」と「安全・安心」をテーマとしており、環境関連ではヒートアイランド対策や屋上緑化など、都市環境の向上や保全に関わる技術を紹介している。安全・安心では、ビルや戸建住宅の耐震技術、土木技術など、まらの安全・安心を支える技術を中心に紹介している。このほかに専門家による無料相談コーナーなども設けている。



賑わい見せる出展ブース

(財)東京建設業協会、東京土木施工管理技士会が主催する「建設技術展示会2008」街と人を支える力が9月28、29、30日の3日間にわたって開催された。主会テーマは「環境」と「安心・安全」。新宿駅西口イベントコーナーを会場とする展示会には、多くの人が訪れおおい賑わった。建設技術展示会には41企業、3団体が出展した。テーマに沿い、環境対策や屋上緑化など都市

建設技術展示会開く 街と人を支える力

東京建設協会

環境の向上や保全に関わる技術を紹介。安心・安全分野ではビルや戸建住宅に掛ける耐震技術、土木技術といった、まらの安全を支える建設技術の価値やパネルなどが展示され、来場者の目を引いていた。主会テーマは、来場者の視座に立ち、より見やすくするため、展示内容を変更する工夫を凝らしたほか、「来場者に分かりやすく説明するのはとても勉強になる」との声が聞かれた。

平成20年10月2日(木) 通信産業新聞

東京建設業協会(山田恒太郎会長)、東京土木施工管理技士会(岡村康秀会長)は9月25日、東京・新宿の新宿明治安田生命ホールで『シンポジウム緑の東京』を開いた。東建都市機能更新研究会の荒川豊彦座長(鹿島建築設計本部プリンシパルアーキテクト)がコーディネーターを務めたパネルディスカッションでは、「都市の緑」をテーマに東京オリンピック招致大使の有森裕子氏らが意見交換した一写真。

都市の緑テーマに 有森氏ら意見交換

パネリストは、有森氏を始め、宮脇昭地球環境戦略研究機関国際生態学センター長、柳野良昭国土交通省関東地方整備局国営昭和記念公園事務所長、石渡美奈ホッピーパレージ取締役副社長の4人。

有森氏は「緑を保存するために何かできないかを子どもたちが考えたときに、企業が力を貸せば、子どもたちとつながり、地域ともつながり、その地域での企業の発展にもつながっていく」と説明した。宮脇センター長は「日本の建設



東建らがシンポジウム

技術は世界でトップ。国交省など発注者が植樹など緑の保存のために公共事業費から1%でも出せば、(震災などから)命を守る森ができる」、柳野所長は「昭和記念公園の基本理念は『緑の回復と人間性の向上』で、緑は人間を精神的に豊かにし、優しくするので、緑を増やしていくことは、生活面でも良いのではないかと強調した。また、石渡副社長は「多くの企業経営者(施主)が資金不足を理由に経済的な建物を優先し、屋上緑化など環境対策に消極的なのは、緑化のもたらす効果を知らないからで、例えば植樹が社員教育に効果的といった経営者が食らいつくような提案をすれば経営者は心を動かす」と建設会社に助言し、「わたしも植樹をとおして心豊かな社員を育てていきたい」と述べた。

オープニングセレモニー

9月25日（木）12時半より新宿明治安田生命ホールでオープニングセレモニーが開催。当日は多くの関係者をはじめ、一般の来場者が訪れ、はじめに主催者を代表して山田会長より挨拶が行われた。続いて、ご後援いただいた国土交通省関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所の榎野良明所長（シンポジウムのパネリストとして出席）、東京都都市整備局河村茂市街地建築部長、東京商工会議所西堀誠一郎地域振興部長よりそれぞれご祝辞をいただいた。最後に、主催者、後援・賛助・協賛団体の代表者によるテープカットが執り行なわれ、『シンポジウム緑の東京』/『建設技術展示会』の開会を盛り上げた。



主催者を代表して挨拶する東建・山田会長



会場内は250名以上の出席者が集い、盛大に行われました。



国土交通省関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
榎野良明所長



東京都都市整備局 河村 茂市街地建築部長



東京商工会議所 西堀誠一郎地域振興部長



テープカットの様子：左から岡村会長（東京土木施工管理技士会会長）、山田会長、榎野氏、河村氏、西堀氏、川路氏（（社）関東建設弘済会専務理事）、棕尾氏（東日本建設業保証㈱取締役営業部長）

シンポジウム「緑の東京」

緑の東京

— 緑の環境都市東京をめざして —

日 時：平成 20 年 9 月 25 日（木）13 時～16 時

会 場：新宿明治安田生命ホール（新宿区西新宿 1-9-1）

次 第：

・ 13:00～13:55 「第一部 基調講演」

○有森裕子氏（東京オリンピック招致大使・女子マラソン五輪メダリスト）

・ 13:55～14:10 「休 憩」

・ 14:10～16:00 「第二部 パネルディスカッション」

○コーディネータ 荒川豊彦氏（鹿島建設(株)プリンシパルアーキテクト）

○パネリスト 有森裕子氏（東京都「緑の東京募金実行委員会」委員）

榑野良明氏（国土交通省関東地方整備局国営昭和記念公園事務所 所長）

宮脇昭氏（植物生態学者・横浜国立大学名誉教授）

石渡美奈氏（ホッピービバレッジ株式会社取締役副社長）

来 場 者：約 250 名

告知方法：（社）東京建設業協会会員をはじめ関係団体・関係行政機関・都内建設系大学、高校などに案内文書発送/東京商工会議所・国営昭和記念公園・新宿御苑・江戸東京たてもの園窓口配布/新宿西口広場ラック/一般紙：朝日新聞（9月11日夕刊マリオン21版）・産経新聞（9月18日朝刊）にて告知記事掲載/業界紙：建設産業新聞（9月9日）・建設通信新聞（9月11日）・建通新聞（9月12日）/J-WAVE ホームページ/機関誌『東建月報』/東建ホームページ 等

概 要：

当日は、一般都民をはじめ東建会員や関係団体の関係者人など約 250 名の参加者があり、午後 1 時に開会した。

○「基調講演」

有森氏は、バルセロナオリンピック女子マラソンで銀メダル、続くアトランタで銅メダルと、二大会連続メダルを獲得した実績を持つ。



「基調講演」では、2016 年の「東京オリンピック招致大使」の立場も踏まえ、「オリンピック招致のために緑の環境整備をするのではなく、東京に住む人にとって身近に感じられる緑であってほしい。人々の生活になじみ溶け込む緑、あるいはそこに集い楽しむ緑を増やすことが大切である」旨述べし、会場から多くの共感を得ていた模様。

○「パネルディスカッション」

冒頭、各講師より自己紹介を兼ねて、緑についての取組みや考えが発表された。次いで荒川座長から、東京都が策定した『10年後の東京』から「水と緑の回廊に包まれた、美しいまち東京」の概要、「海の森公園構想」について説明。各講師から意見が述べられた。

また、北京オリンピックマラソンコースの緑についての感想が有森氏から述べられ、在住しているアメリカ・ボルドーの美しい町並みや自然が紹介された。

引き続いて「都市における緑の役割」について、荒川氏から、「実は樹木によるCO2吸収量が少ない」ことを指摘し、都市に緑が必要なのか問題を提起した。これについて、榑野氏から「都市における緑の機能」として「ヒートアイランド現象」の低減効果などを数値を挙げて説明。また、宮脇氏は、関東大震災や阪神・淡路大震災の例を挙げ、緑が防災に果たした実例を紹介した。これらの説明について、有森氏・石渡氏より感想が述べられた。

会場との「質疑応答」をはさんで、最後に各講師からの発言が次の通り述べられた。

- ・宮脇氏：本物の「命の森づくり」の必要性を強調。
- ・榑野氏：緑は人々が「やすらぎ」を感じることに大きな価値がある。
- ・石渡氏：緑について認識を新たにしたい。自社の記念事業として植樹を検討したい。
- ・有森氏：「緑の東京募金」について説明し、身近な緑づくりを訴えた。

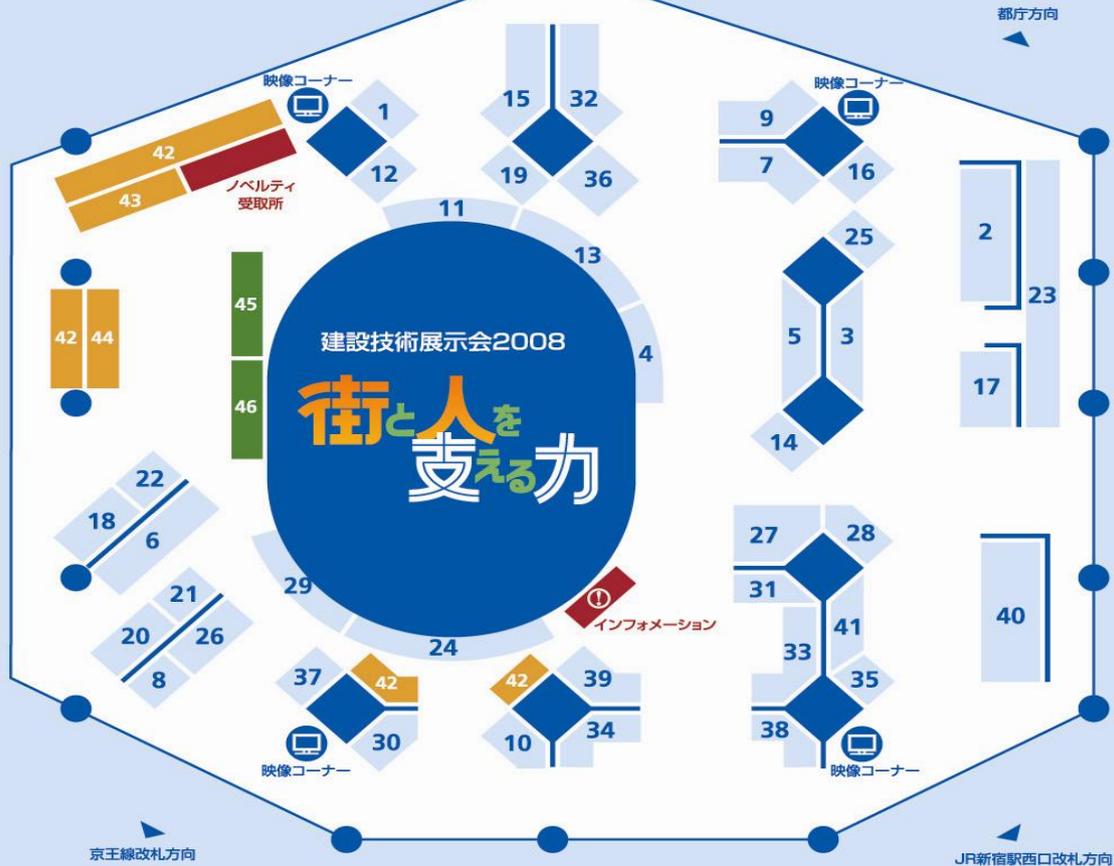
以上で、盛況裡に終了した。



本シンポジウムの「基調講演」や「パネルディスカッション」を通して、参加者の一人ひとりが「緑の東京」のために、それぞれの立場から何ができるのかを考えるヒントが得られた様子だった。

建設技術展示会(会場案内マップ／出展企業)

会場案内マップ



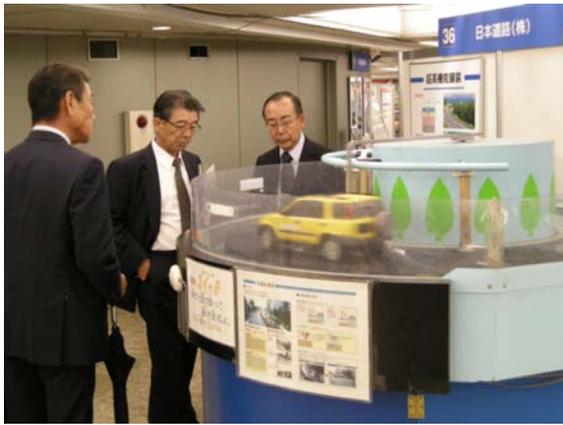
- | | | |
|----------------|----------------|---------------------------------|
| 1 あおみ建設(株) | 18 (株)熊谷組 | 35 (株)NIPPOコーポレーション |
| 2 (株)浅沼組 | 19 (株)小池工務店 | 36 日本道路(株) |
| 3 安藤建設(株) | 20 (株)鴻池組 | 37 ハザマ((株)間組) |
| 4 岩田地崎建設(株) | 21 国土防災技術(株) | 38 (株)フジタ |
| 5 (株)大塚工務店 | 22 五洋建設(株) | 39 前田建設工業(株) |
| 6 (株)大林組 | 23 清水建設(株) | 40 (株)丸二 |
| 7 (株)大本組 | 24 大成建設(株) | 41 三井住友建設(株) |
| 8 岡建工事(株) | 25 大日本土木(株) | |
| 9 沖島工業(株) | 26 大豊建設(株) | 団体コーナー |
| 10 (株)奥村組 | 27 (株)竹中工務店 | 42 東京都 |
| 11 小田急建設(株) | 28 (株)竹中土木 | 43 (社)東京空気調和衛生工事業協会 |
| 12 オリエンタル白石(株) | 29 鉄建建設(株) | 44 (社)東京電業協会 |
| 13 鹿島建設(株) | 30 東急建設(株) | 相談コーナー |
| 14 株木建設(株) | 31 東鉄工業(株) | 45 (社)東京都建築士事務所協会
建築・耐震相談 |
| 15 共立建設(株) | 32 戸田建設(株) | 46 東京都住宅バリアフリー推進協議会
バリアフリー相談 |
| 16 共和建設(株) | 33 飛島建設(株) | |
| 17 (株)久保工 | 34 (株)ナカノフドー建設 | |

建設技術展示会(会場風景)

■ 会員企業の展示

「都市環境への取り組み」「安全・安心なまちづくり」をテーマとし、会員企業 41 社の協力により模型や映像等で建設の技術を紹介





■ 相談コーナー

「建築・耐震」(東京都建築士事務所協会)、「バリアフリー」(東京都バリアフリー推進協議会)による無料相談コーナー



(社)東京都建築士事務所協会



東京都バリアフリー推進協議会

■ 団体コーナー

東京都、東京空気調和衛生工事業協会、東京電業協会による展示・相談コーナー



東京都（海の森募金）



東京都（東京マラソンのポスター）



(社)東京空気調和衛生工事業協会（展示コーナー）



(社)東京電業協会（展示・相談コーナー）

■ 古地図・航空写真展示

「新宿の今と昔を比べてみよう！」と題し、新宿駅を中心とした古地図、航空写真を会場内一部の地面に敷き、今と現在の遷り変りを見比べられるよう展示



■ MYはし展示コーナー

千代田区立麴町小学校「ワーク・わく・クラブ」のみなさんが作った『MYはし』を展示



■ ノベルティプレゼントコーナー（アンケート回収）

展示会のアンケートに回答してくれた方全員に、もれなく防災グッズ等をプレゼントするコーナー



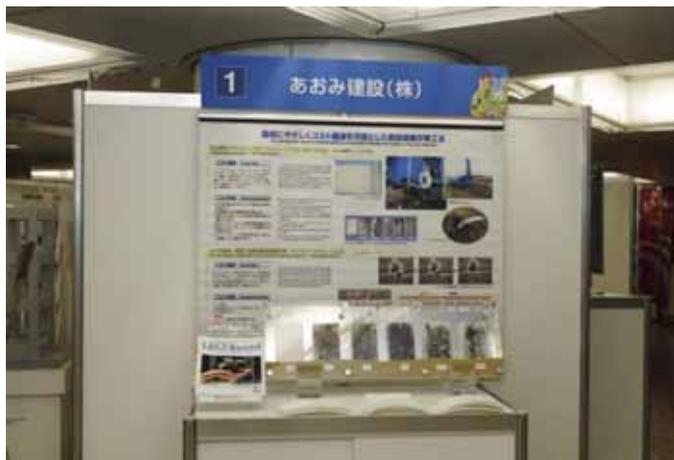
■ ものづくり体験「MYはし作り」

「地球環境と健康」を考えながらお箸づくりをとおして、ものづくりの楽しさを体験

開催：平成20年9月28日（日）14：00～ / 場所：工学院大学 新宿キャンパス 11F A1111 教室

講師：東京藝術大学 三田村有純 教授





1 あおみ建設㈱

- ・生分解性プラスチックボードドレーン「ラクトボード工法」(模型、見本品、パネル)



2 ㈱浅沼組

- ・RMブロック(見本品)
- ・「JPG工法(粉体充填工法)」、「MTS-a工法」(パネル)
- ・「RM耐震補強工法」、「PCaRC版」(パネル)
- ・無収縮高流動コンクリート「フィルクリート」(パネル)
- ・AMP(浅沼式マルチプレート摩擦型)ダンパー(パネル)
- ・FPC工法(高強度コンクリートの火災時爆裂抑制工法)(パネル)
- ・土壌・地下水原位置浄化技術「電気バイオ修復法」、「電気修復法」(パネル)
- ・放任型屋上緑化工法「サーモグリーン」(パネル)



3 安藤建設㈱

- ・KG構法(外付けフレーム補強構法)(模型、パネル)
- ・安藤建設の屋上緑化システム(見本品、パネル)





4 岩田地崎建設㈱

- ・ヒートアイランド現象の緩和技術「ハイドロリサイクルシステム」(模型、見本品、パネル)
- ・新型駐車場緑化システム(見本品・パネル)



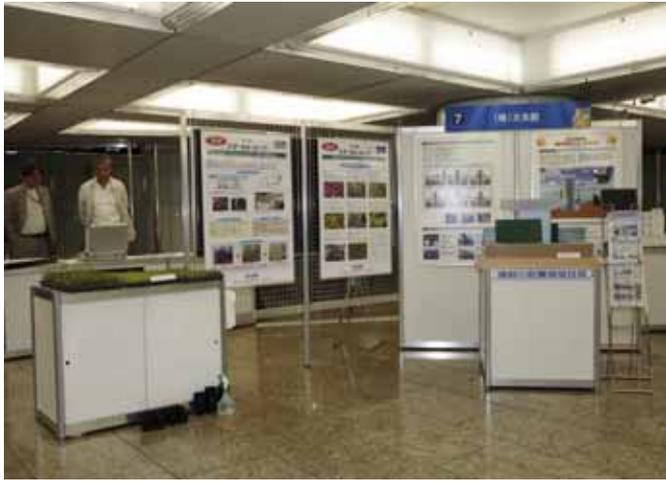
5 ㈱大塚工務店

- ・丈夫で安全な家のデザインについて(模型、パネル)
- ・住宅模型(スチレンボード製 S=1/50)



6 ㈱大林組

- ・薄層緑化システム「グリーンキューブ・ライト」(模型)
- ・湿潤舗装システム「打ち水ペーパー」(模型)
- ・大林組が提案する都市の緑(パネル)
- ・都市を潤す独自の給水システム(パネル)



7 (株)大本組

- ・RUP工法(鋼製函体締切工法)(模型、パネル)
- ・ピオ・セル・ルーフ工法(見本品、パネル)



8 岡建工事(株)

- ・耐震補強の現在(模型、パネル)



9 沖島工業(株)

- ・「マゼラン」(安全安心のまちづくり:木造住宅用制震工法)(見本品、パネル)
- ・「パールX」(環境型無機水ガラス塗料)(見本品、パネル)



10 (株)奥村組

・奥村組の屋上緑化システム(模型、パネル)



11 大和小田急建設(株) (旧 小田急建設(株))

・赤外線劣化診断技術(パネル)



12 オリエンタル白石(株)

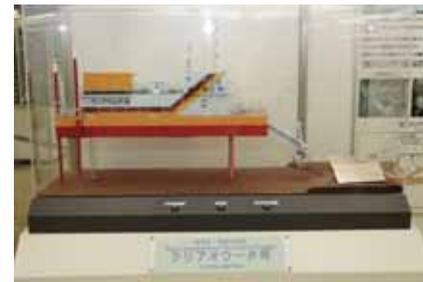
・プレキャストブレース工法(模型)





13 鹿島建設㈱

- ・気象庁「緊急地震速報」を活用した鹿島の早期地震速報システム地震番 (模型、パネル)
- ・人と環境にやさしい鹿島カットアンドダウン工法旧日本ビル解体工事(パネル)



14 株木建設㈱

- ・高濃度・薄層浚渫船クリアウォーター号(模型、パネル)



15 共立建設㈱

- ・住宅免震模型
- ・免震・制震のすすめ(パネル)



16 共和建設(株)
・ステンボード模型



17 株式会社久保工
・エコマット工法芝見本
・バケツ栽培セット(模型)
・土のサンプル(見本品)
・株式会社久保工事業内容(パネル)
・大江戸野菜研究会(パネル)

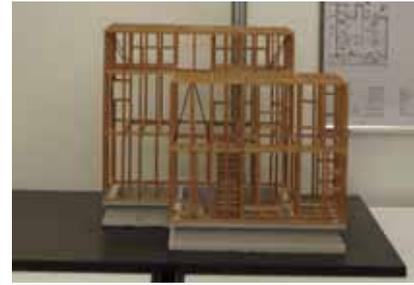


18 株式会社熊谷組
・ホテルの棲める環境づくり - ホテルピオトープ - (模型、パネル)
・耐震ラップ工法(見本品、パネル)



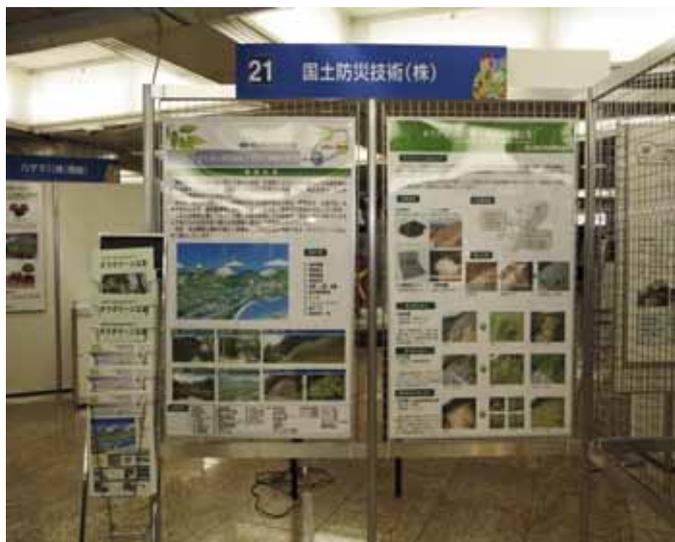
19 (株)小池工務店

・木造住宅構造模型・現場写真(模型、パネル)



20 (株)鴻池組

・仕口ダンパー(木造軸組建物の耐震補強)(模型)
 ・フロート式水上緑化用システム(ラリアホード)を用いた水質浄化(見本品、パネル)



21 国土防災技術(株)

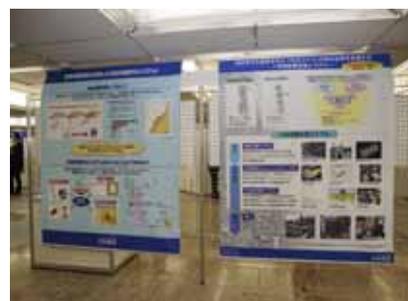
・タフグリーン工法(見本品、パネル)





22 五洋建設

- ・PG工法(ブレース不要の耐震補強)(模型)



23 清水建設

- ・石垣修復支援システム(パネル)
- ・緊急地震速報を活用した「総合地震防災システム」(パネル)
- ・粒子法を用いた流体现象の解析技術(パネル)
- ・かみ合わせ鋼板巻き立て工法(パネル)
- ・HiPER-CF工法(パネル)
- ・ユニット型壁面緑化システム「パラピエンタ(壁面タイプ)」(見本品)
- ・ユニット型壁面緑化システム「パラピエンタ」(パネル)
- ・シミズの緑化技術(パネル)
- ・ユニット型壁面緑化システム「パラピエンタ(平置タイプ)」(見本品)

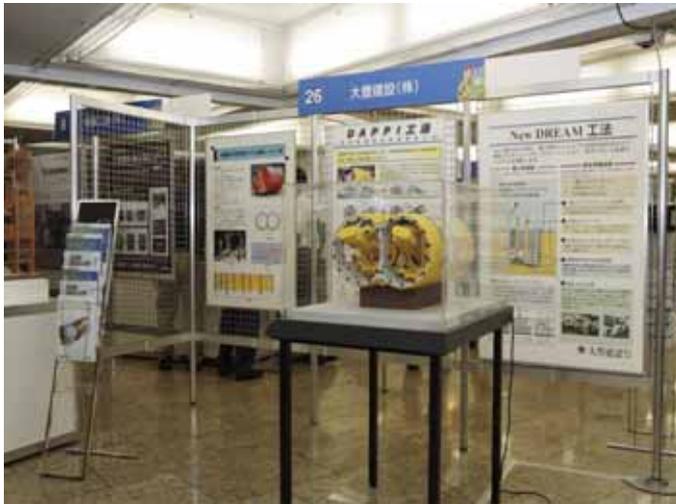


24 大成建設

- ・工場免震(模型、パネル)
- ・エコダクト(模型、パネル)
- ・地中熱利用空調システム(模型、パネル)
- ・超高層ビル向けバリューアップ改修構法「T-respo」(映像、パネル)



25 大日本土木㈱
 ・DCブレース工法(パネル)

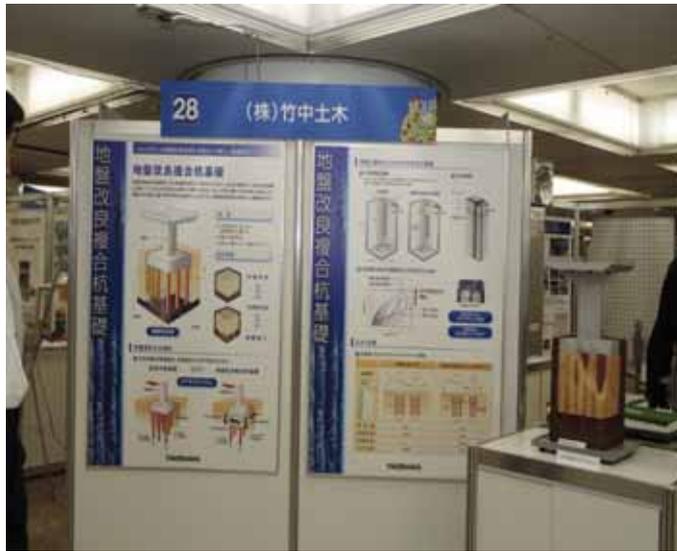


26 大豊建設㈱
 ・DOT工法(多連型泥土圧シールド工法)(模型、パネル)
 ・New DREAM工法(潜函工事を完全無人化)(パネル)
 ・DAPPI工法(着脱・再推進型管路築造工法)(パネル)

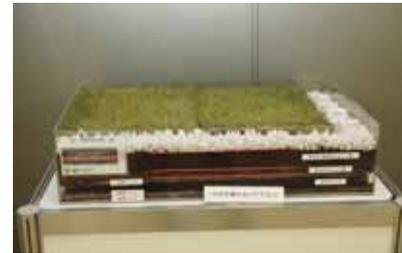


27 ㈱竹中工務店
 ・薄層屋上緑化システム「グリーンカーペット」(模型、見本品、パネル)
 ・どこでも振動体感システム(模型、パネル)
 ・ダンボールダクト(見本品、パネル)





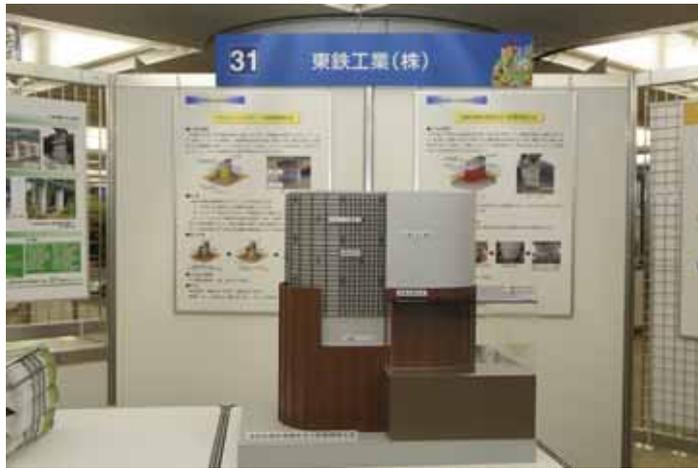
28 (株)竹中土木
 ・地盤改良複合杭基礎(模型、パネル)



29 鉄建建設(株)
 ・タフシート工法(模型、パネル)
 ・鉄建の屋上緑化(見本品、パネル)



30 東急建設(株)
 ・戸建免震システム(見本品、パネル)



31 東鉄工業(株)

- ・薄板多層巻き耐震補強工法(模型、パネル)
- ・直線形鋼矢板巻き立て耐震補強工法(模型、パネル)
- ・RCユニット(RC-U)耐震補強工法(パネル)
- ・高構造物の耐震補強急速施工法(パネル)



32 戸田建設(株)

- ・鋼管コッター工法(TO-STC工法)(見本品、パネル)
- ・UFCブロック耐震壁工法(TO-UBW)(パネル)
- ・制震天井システム(TN-CDS工法)(パネル)
- ・TO - スイパ`ロボ'(煙突自動除染レンガ解体ロボット)(パネル)
- ・すいすいMOP工法(パネル)
- ・発泡セラミックス緑化工法(パネル)



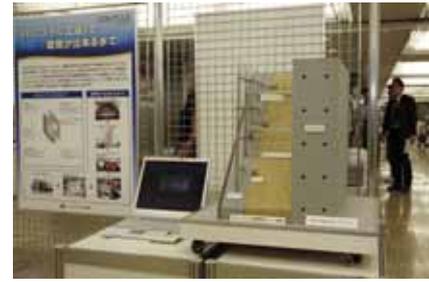
33 飛島建設(株)

- ・トグル制震構法(模型、パネル)
- ・CA屋上緑化システム(パネル)



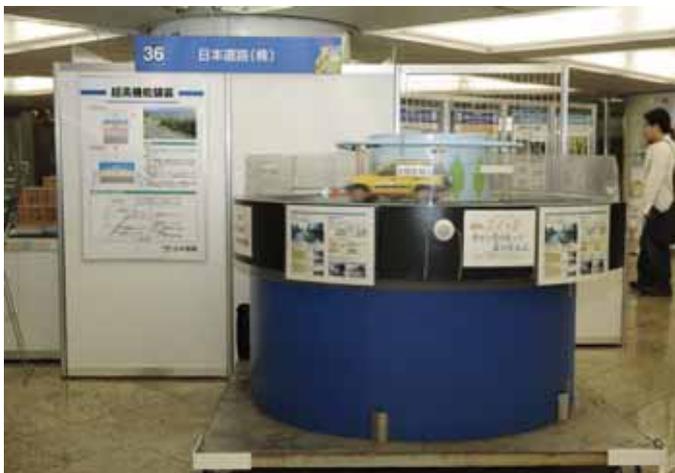
34 (株)ナカノフードー建設

・環境にやさしい外断熱工法(模型、パネル)



35 (株)NIPPOコーポレーション

・道路の振動軽減技術「パイロペープ」(模型、パネル)
 ・夏に道路が熱くならない技術「クールパーピラス」(模型、パネル)



36 日本道路(株)

・排水性舗装実演模型





37 ハザマ(株)間組

- ・ヤシ殻マットを用いた屋上壁面緑化システム(模型、パネル)



38 (株)フジタ

- ・フェスタ工法(複合型植生浮島浄化法)(見本品、パネル)
- ・FASTシステム最終処分場(パネル)



39 前田建設工業(株)

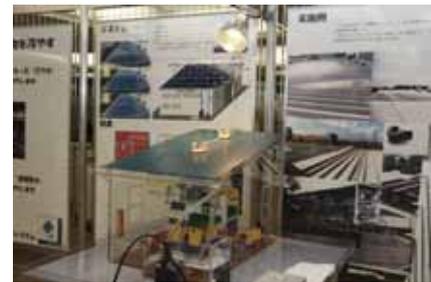
- ・パットレス制振フレーム(模型、パネル)
- ・ファンタジー営業部(パネル)
- ・かにクレーン(パネル)





40 丸二

- ・外断熱工法のすすめ (模型、パネル)
- ・ルネス(逆梁)工法って何? (パネル)



41 三井住友建設(株)

- ・屋根散水システム (模型、パネル)
- ・AWS工法 (パネル)
- ・制震工法 (パネル)

建設技術展示会2008 映像リスト

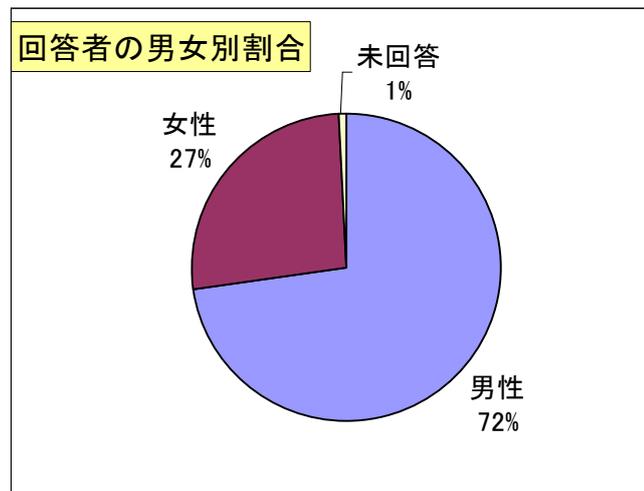
(会社五十音順)

	会社名	タイトル
1	(株)浅沼組	JPG工法(粉体充填工法)
		MTS - a工法
		RM耐震補強工法
		放任型屋上緑化工法「サーモグリーン」
		コンクリート素地仕上げ大型曲面版の製作・施工技術
2	安藤建設(株)	K G構法(外付けフレーム補強構法)
3	岡建工事(株)	耐震補強のすすめ 阪神・淡路大震災からの教訓
4	鹿島建設(株)	人と環境にやさしい 鹿島カットアンドダウン工法 旧本社ビル解体工事
5	(株)久保工	天空の夢
		根本美緒の社会科見学
		ぶらり内神田
6	(株)鴻池組	仕口ダンパー(木造軸組建物の耐震補強)
7	清水建設(株)	石垣修復支援システム
8	東鉄工業(株)	高構造物急速施工法
9	戸田建設(株)	平成20年防災展紹介ビデオ
		TO-スウィンパーロボ(煙突自動除染レンガ解体ロボット)
		すいすいIMOP工法
10	飛鳥建設(株)	トグル制震構法
11	(株)NIPPOコーポレーション	夏に道路が熱くならない技術「クールパービアス」
12	前田建設工業(株)	前田建設の3D-CAD
		MAEDAニュースフラッシュ
13	(株)丸二	「We are MARUNI」

来場者アンケート調査結果

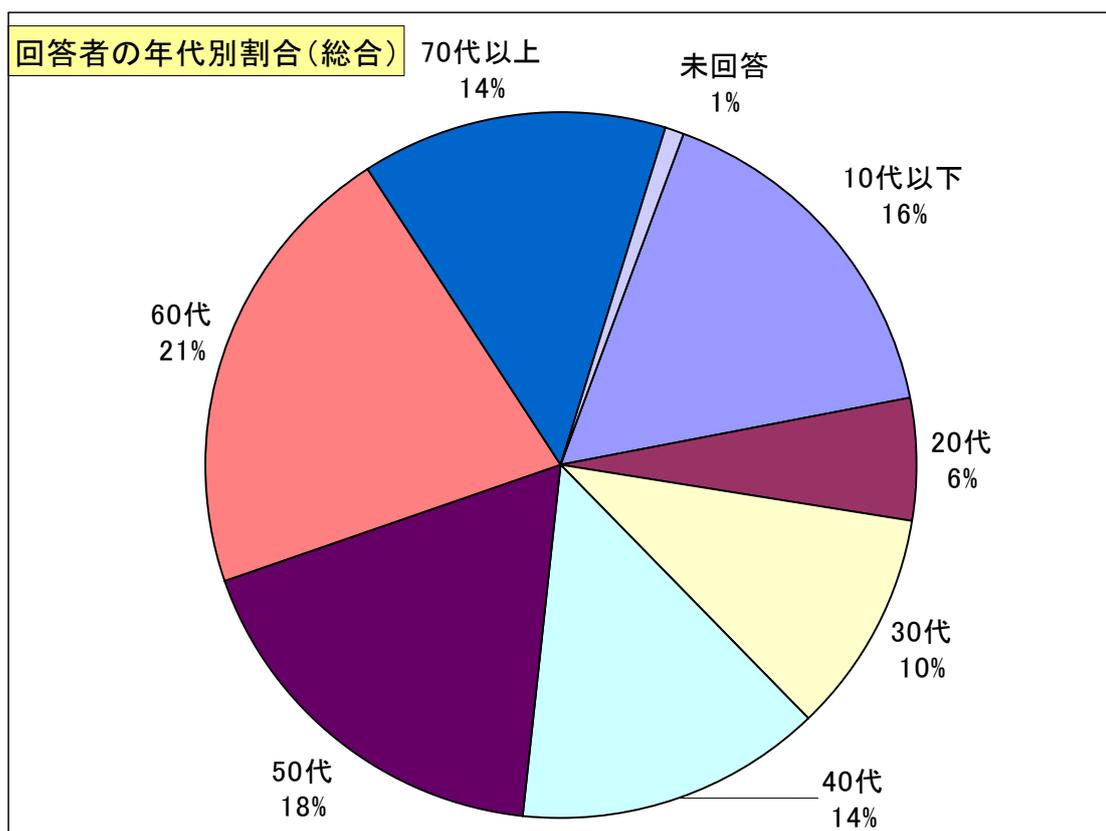
◆ アンケート回答実数

男性	633名
女性	231名
未回答	7名
合計	871名



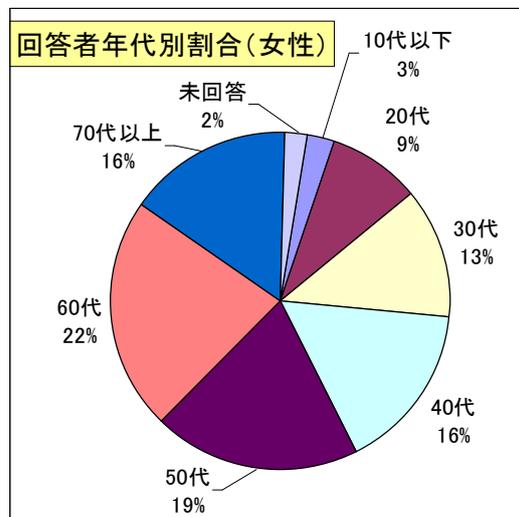
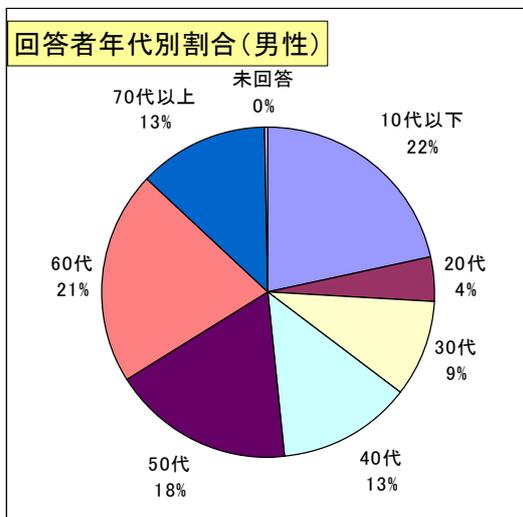
男女別に見ると、男性回答 633 名 (72%)、女性回答 231 名 (27%)となる。

年代別の総合割合では、60代(21%)、50代(18%)、10代以下(16%)の順に多い。

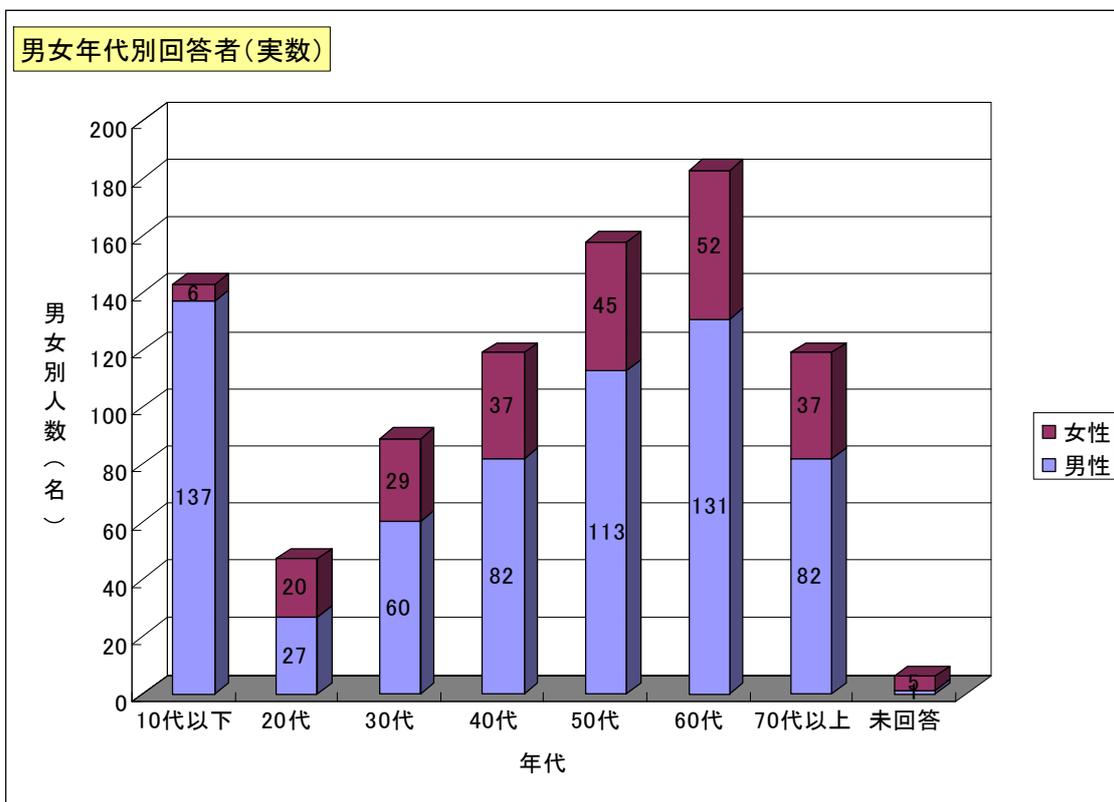


男女年代別に見ると、男性は10代以下(22%)、60代(21%)の順に多く、女性は60代(22%)が一番多かった。

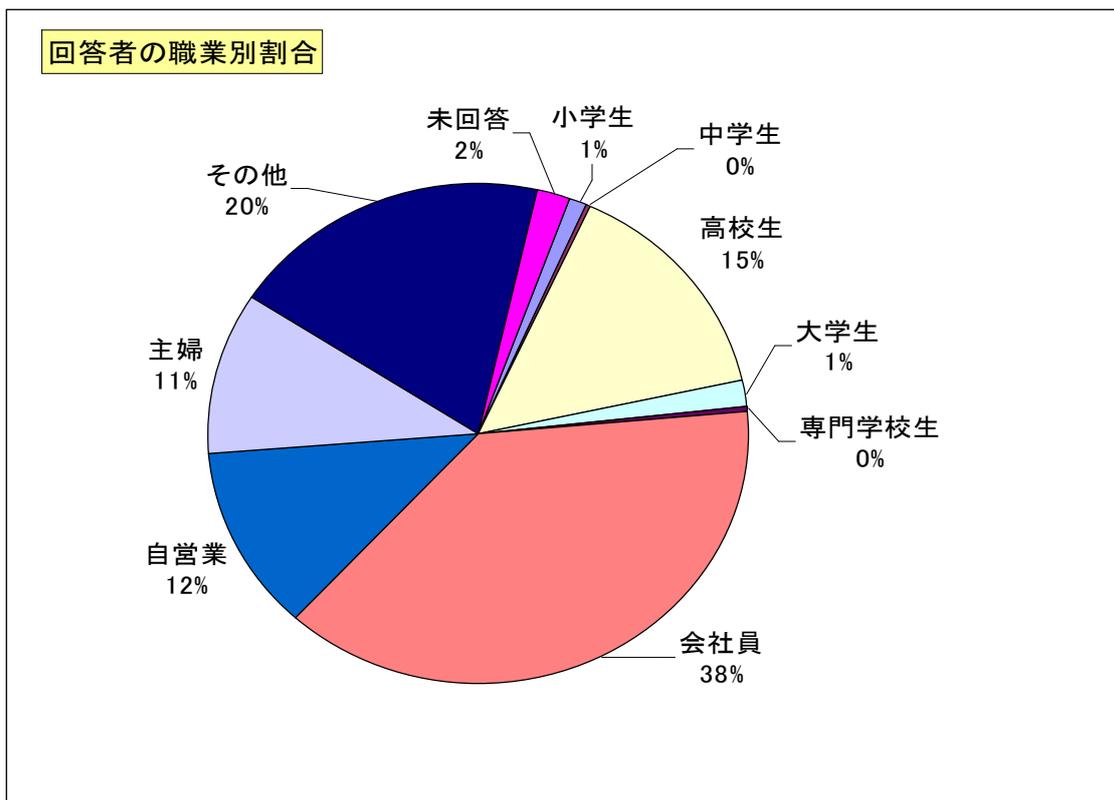
会場の新宿駅西口広場イベントスペース付近は、一日の通行量が約20万人と大変多くの人々が行きかう場所にあることから、幅広い年齢層の方々にご来場いただいた。男性は会社員を中心に、建設系の高校生が多く来場し、女性は新宿駅への買い物を目的とした通りがかりの方が興味を持って見学してくれた様子が見受けられた。



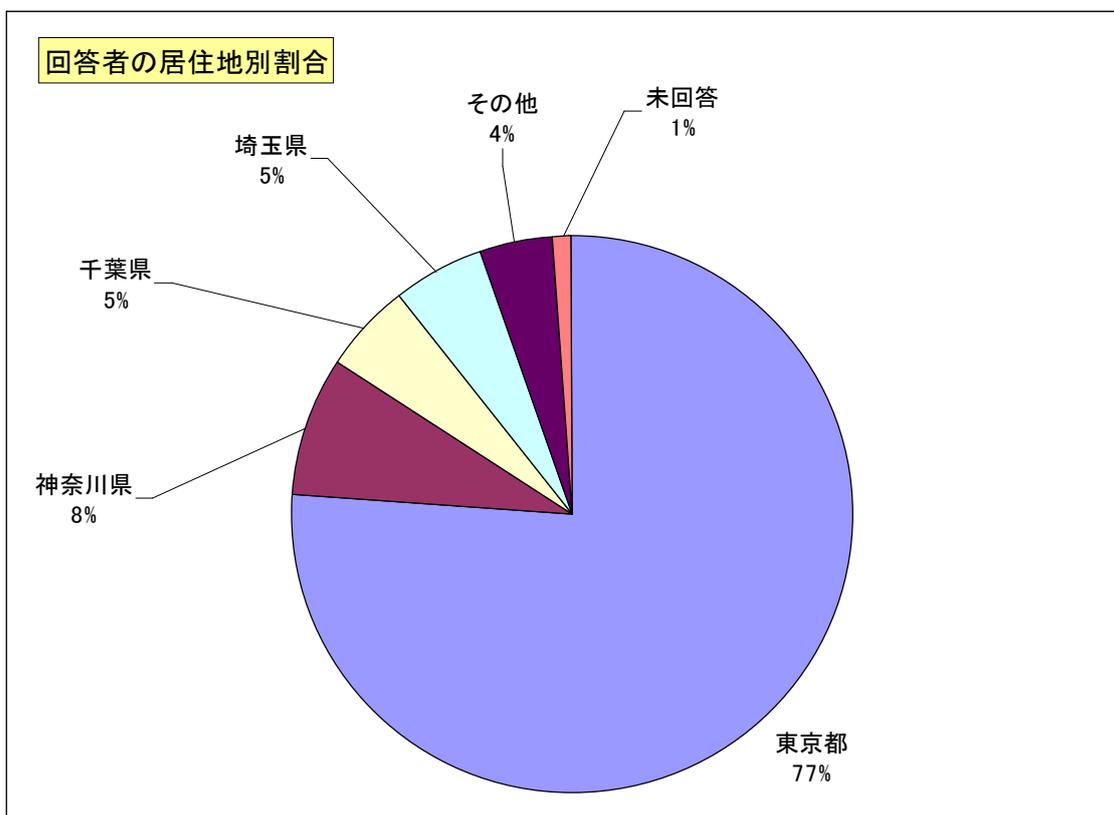
男女年代別の回答の人数をグラフにすると、回答の多かった順に60代(計183名)、50代(計158名)、10代以下(計143名)となっており、20代(計47名)を除き、全体的に男性の回答者数が多かった。



回答者の職業別割合は、圧倒的に「会社員(38%)」が多く、「自営業(12%)」と合わせ、全体の約半数を占める。また、新宿という立地と日曜日開催があったことから、「主婦(11%)」の回答が多いのも特徴である。



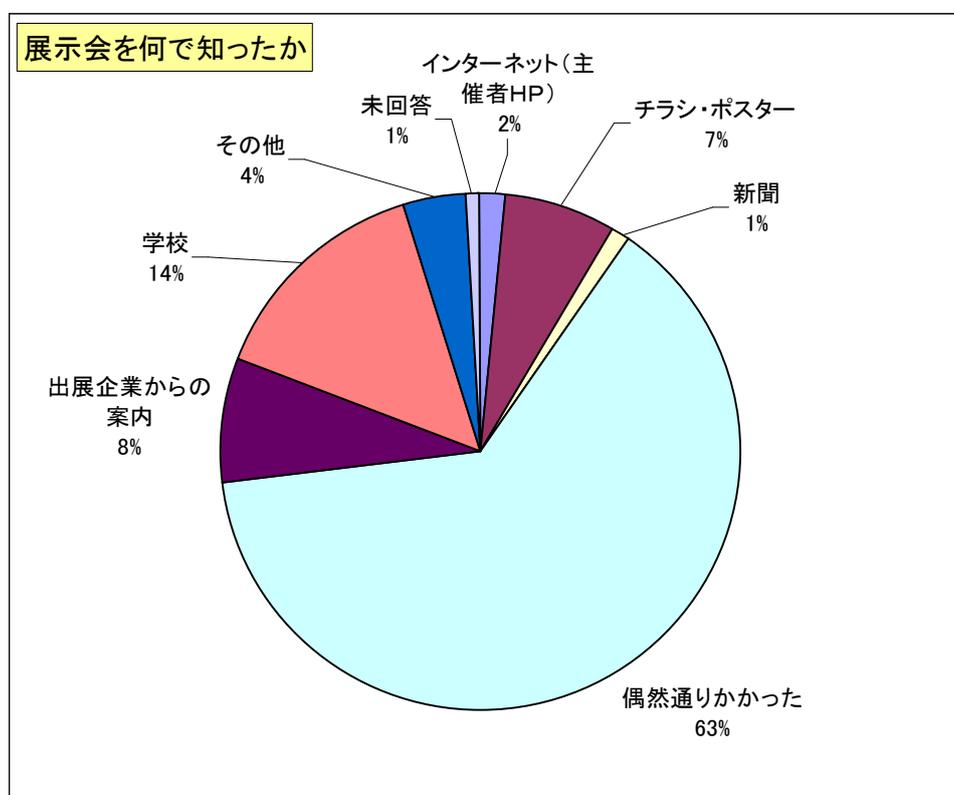
回答者を居住地別に見ると、やはり東京都内(77%)が一番多く、近隣の神奈川(8%)と千葉・埼玉(ともに5%)と同じ割合だった。



Q. 今回の展示会の開催をどのようにして知りましたか？

新宿駅の地下改札口があり、地下商店街とも連結していることから、「偶然通りかかった（63%）」との回答が群を抜いており、多くの通行人の目を引き付けることができたと言える。

一方、事前周知による来場者は「チラシ・ポスター（7%）」、「インターネット（2%）」、「新聞（1%）」、合計 10%であり、次回開催においての課題となった。



Q. 今回の展示会を通じての感想をお聞かせください。(複数回答可)

前回の展示会と同様に、「建設業の技術力の高さを再認識した(413件:31%)」が多く、次いで、「環境への十分な配慮を感じた(383件:29%)」と続き、各社の『環境』や『安全・安心』に対する取り組みが、多くの方々に理解いただけたのではないだろうか。

また、「安全性の信頼度が高まった(203件:15%)」、「建設業を身近な存在に感じた(179件:13%)」と続き、「内容が難しかった(55件:4%)」という結果となった。9割近い方々が当展示会に対して好感できる意見・感想が多かったが、より一般の方々へ分かりやすく、親しんでいただける工夫が必要であろう。

